

目次

七月の言葉 村中末吉 1

研究

中務 伝 記者 吉川友子 2

幻住庵記と嵯峨日記 尾藤美美代 9

西鶴文学に於けるリアリズムの限界 隈坂綾子 17

晶子、白秋、茂吉歌に於ける助詞の研究 山本 幹 子 24

「みだれ髪」の浪漫性 山本 幹 子 31

教育実習校及び雑感 茅 四 学 年 生 39

随筆

「ことば」談義 鶴 久 46

雑 感 一 瀬 幸 子 47

「国文研究」編集回顧 本 田 義 彦 48

寸 感 一・二 年 有 志 50

卒業論文題目（昭和三十六年度） 53

講義題目（昭和三十七年度） 63

地区別会員名簿 54

年度別会員名簿 63